

## 2020 年度実施概要

学校名

岐阜市立長良中学校

採択活動名

「森・川・海」の繋がりから学ぶ環境学習推進事業

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 「長良川の環境」「海の環境」	1 年生	海洋科（総合等）
2. 「長良川上流域とのつながり」	2 年生	海洋科（総合等）
3. 「未来につなぐ長良川」	3 年生	海洋科（総合等）

取り組みの概要

&lt;第 1 学年&gt; 「長良川の環境」「海の環境」

長良川についての調べ学習を通して、長良川の特徴や生息する生物及び、長良川流域で生活するわたしたちとの関わりを理解すると共に、水質やゴミなどの問題について知り、どのように解決していくか考えた。また、下流の海岸や海洋では、海洋漂着物や海洋プラスチックなどの問題が世界規模の課題となっていることを知るとともに、実際に海洋漂着物を分別するなどして、どのような漂着物があるのかを調べた。河川と海洋はつながっていることを意識し、自分たちにできることは何か考えることができた。

&lt;第 2 学年&gt; 「長良川上流域とのつながり」

まずは環境カウンセラーの野村先生に講話をしていただき、木を切らないことよりもいかに上手に木を使うかが、森と川の両方を守ることにつながることを学んだ。また、上流にある「あゆパーク」を訪れ、上流の川の様子を調べたり、実際に鮎や自然に触れたりした。その中で、上流は中流と比べものにならないくらい水が澄んでいてきれいなことや、鮎のおいしさ、自然の豊かさを実感した。さらに、職員の方のお話から、自然を守るために日常的に努力していくことの大切さや、豊かな自然の尊さを広めていくことが重要だということを知ることができた。

&lt;第 3 学年&gt; 「未来につなぐ長良川」

昨年度までの実践から、下流域の様子に目を向け、長良川がつながっている伊勢湾までの水の様子を調査した。その結果、まだまだ満足のいく環境が成り立っていないことに気づき、より一層の努力が必要であることを学んだ。加えて、様々な啓発活動が行われていても、いまだ海や川は汚れているという現実から、これまで講師として招いた方のような、普段から水と共に生きている人々と、自分たちのように内陸に生きる一般の人々との切実感の差を痛感した。その差を埋めるために、海や川を大切にしていくことをどのように伝えていけばよいのかをより具体的に考えることができた。

活動中の写真

